

子どもと  
未来の柏  
のために

# 放射線対策 NEWS ニュース NO.039

今号では、平成24年3月15日に策定した「柏市除染実施計画」に基づき進めてきた除染の進捗(しんちょく)状況や、市内の空間放射線量率の現状、来年度の支援策についてお知らせします。

☎放射線対策室 ☎7168-1036

## 3月末で公共施設の除染が全て完了します

柏市除染実施計画に基づき、市では子どもが多く利用する施設から優先して除染を進めてきました。昨年3月末までに保育園・幼稚園、小・中学校の除染が完了し、3月末までには公園やスポーツ施設、通学路等の除染も全て完了し、本計画は予定通り終了します。

### ■柏市放射線対策の歩み

平成23年3月	東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故が発生 柏市を含む東葛地域に放射性物質を含む雨が降下
5月	県が東葛6市の測定を開始
6月	学校・保育園・幼稚園、公園・スポーツ施設等の定点測定を開始
7月	各学校でPTAなどによる簡易除染(夏休み中)
8月	放射性物質汚染対処特措法成立 市に放射線対策室を設置
9月	学校・保育園・幼稚園における積算線量の測定を開始(1年間)
10月	田中北小学校で除染の実証作業を実施
11月	訪問測定、測定器の貸し出しを開始 除染実施計画策定に係る市民との意見交換会を開催
12月	汚染状況重点調査地域に指定
平成24年2月	町会等と協力して行う地域除染を開始
3月	柏市除染実施計画を策定 田中小学校敷地内にモニタリングポストを設置
8月	小学校(新設校を除く41校)で除染作業が終了
9月	保育園・幼稚園(私立含む71園)の除染作業が終了
10月	携帯型環境放射線測定器による市内全域測定を開始
平成25年1月	市立中学校(20校)の除染作業が終了
2月	市立柏高等学校の除染作業が終了
3月	小・中学校から半径200m以内の通学路、保育園・幼稚園に近接している市道の除染作業が終了
11月	公園(587公園)の除染作業が終了
平成26年3月	スポーツ施設等(29施設)、小・中学校の通学路の除染作業が終了



### 除染の目標

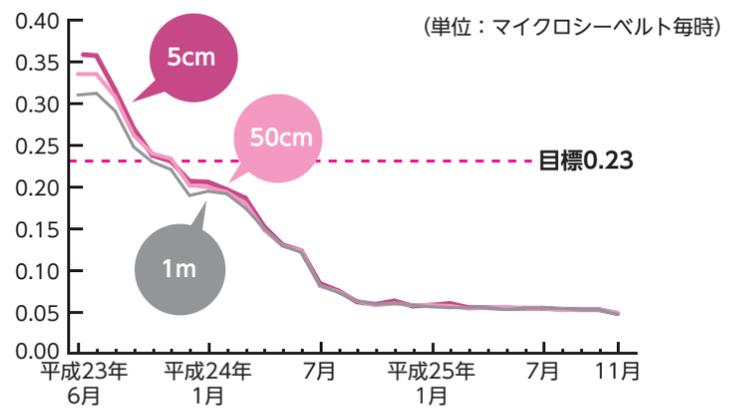
柏市除染実施計画の目標である「追加被ばく線量が年間1ミリシーベルト未満になること」を目指し、保育園・幼稚園・小学校は地上5センチメートル、中学校・公園・スポーツ施設等は地上50センチメートル、その他施設は1メートルで毎時0.23マイクロシーベルト以上となる場所ができる限り少なくなるように除染を行いました。

### 空間放射線量率の推移(小学校を例に)

平成23年11月から平成24年8月まで、市内の小学校の除染を行いました。平成23年6月から平成25年11月までの期間における校庭中央の放射線量率の平均値は、別図のとおりです。除染の結果、目標値を達成し、その後の放射線量率の再上昇も確認されていません。

◎除染を実施した各施設の放射線量率については、市のホームページで公表しています

### ■小学校校庭中央における空間放射線量率の推移(全校平均)



### 市長からのメッセージ

### 市民の皆様が安心して暮らせるように

平成23年3月に発生した福島第一原子力発電所の事故から3年が経過しようとしています。柏市除染実施計画に沿って進めてまいりました公共施設の除染も、この3月で全て完了します。市民の皆様におかれましては、除染の期間中ご協力いただきましたことあらためてお礼を申し上げます。

予定していた作業も順調に進み、市内各所の空間放射線量率は事故前の水準に近づいてきています。しかしながら、放射性物質が集まりやすい地表面などでは、局所的に高い線量を示す場所が見つかることもあります。また、引き続き放射線量測定器の貸し出しや家庭で栽培された作物等の測定のニーズもございます。

そのため、これまで進めてまいりました放射線対策は平成26年度以降も継続することといたしました。市民の皆様が、安心して生活していただけるよう引き続き取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

柏市長 秋山 浩保

### これまで実施した作業内容

放射性物質の多くは地表面の土に含まれるため、保育園や小・中学校、公園等の除染では、表土を重機で削り取りました。重機の入れない植え込み等は手作業で表土を除去し、全面的な除染を行いました。また、必要に応じて舗装面の清掃や洗浄、汚泥や落ち葉等の除去も行いました。作業で発生した土壌については敷地内に埋設し、十分な厚さの土をかぶせることで放射線を避けられています。



▲重機による削り取り ▲植え込み等は手作業で ▲汚泥・落ち葉の除去

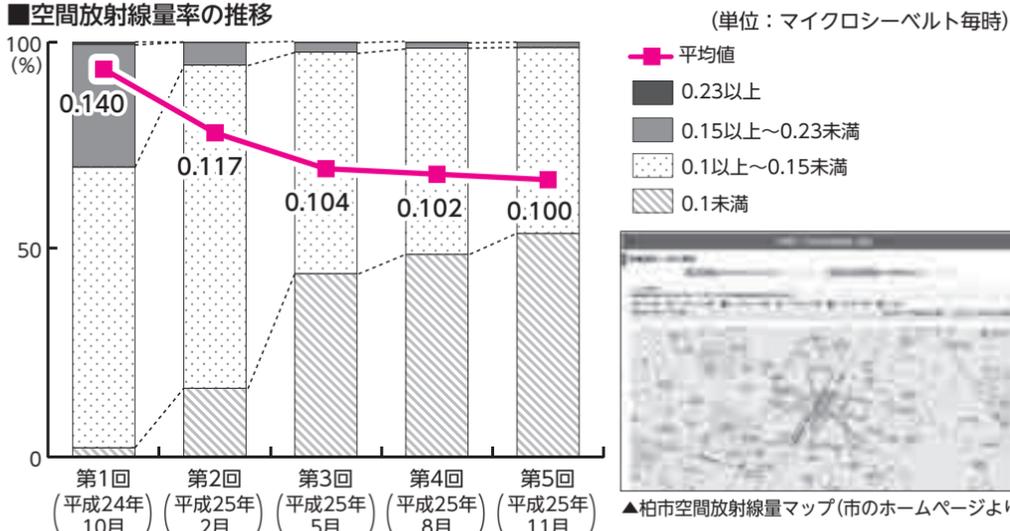
## 市内の空間放射線量率は低減しています

風雨による移動や半減期の影響などにより、市内の放射線量率は低減を続け、現在多くの場所で目標値(地上1メートルの高さで毎時0.23マイクロシーベルト)を下回っています。

平成24年10月から、携帯型環境放射線測定器により市内の道路等を継続的に測定しており、過去5回の測定値の推移は別図のとおりです。

平成26年度も、「定期的な放射線量率の測定」「マイクロスポットパトロール(局所的な高線量箇所の把握と対策)」「給食や農産物等の検査」を引き続き行い、結果は本紙や市のホームページなどでお知らせしていきます。

### ■空間放射線量率の推移



▲柏市空間放射線量マップ(市のホームページより)

## 平成26年度もさまざまな支援策をご利用ください

市では、来年度も引き続き、市民の皆さん向けの放射線対策の支援を実施します。また、これまで町会等の単位で相談を受けていた測定・除染の支援に加え、少人数のグループ単位の支援(ご近所測定・除染)も行いますので、ご相談ください。

### ■支援策一覧

●放射線量訪問測定と除染相談	
●除染道具の貸し出し	
●放射線出張講座	☎放射線量測定コールセンター ☎7168-1037
●町会等の測定・除染の支援	
●ご近所測定・除染 <b>新規</b>	
●放射線量測定器の貸し出し	☎各近隣センター (根戸・北部・柏ビレジを除く) 放射線量測定コールセンター ☎7168-1037 沼南支所総務課 ☎7191-7314
●持ち込みによる食品・井戸水等の測定	☎消費生活センター ☎7163-5922
●内部被ばく検査費用の一部助成	☎保健所総務企画課 ☎7167-1255
●放射線健康相談窓口	

◎放射線対策ニュースは、4月1日以降も引き続き毎月1日号に掲載し、市の対策や市民の皆さんへの支援に関する情報等をお知らせします